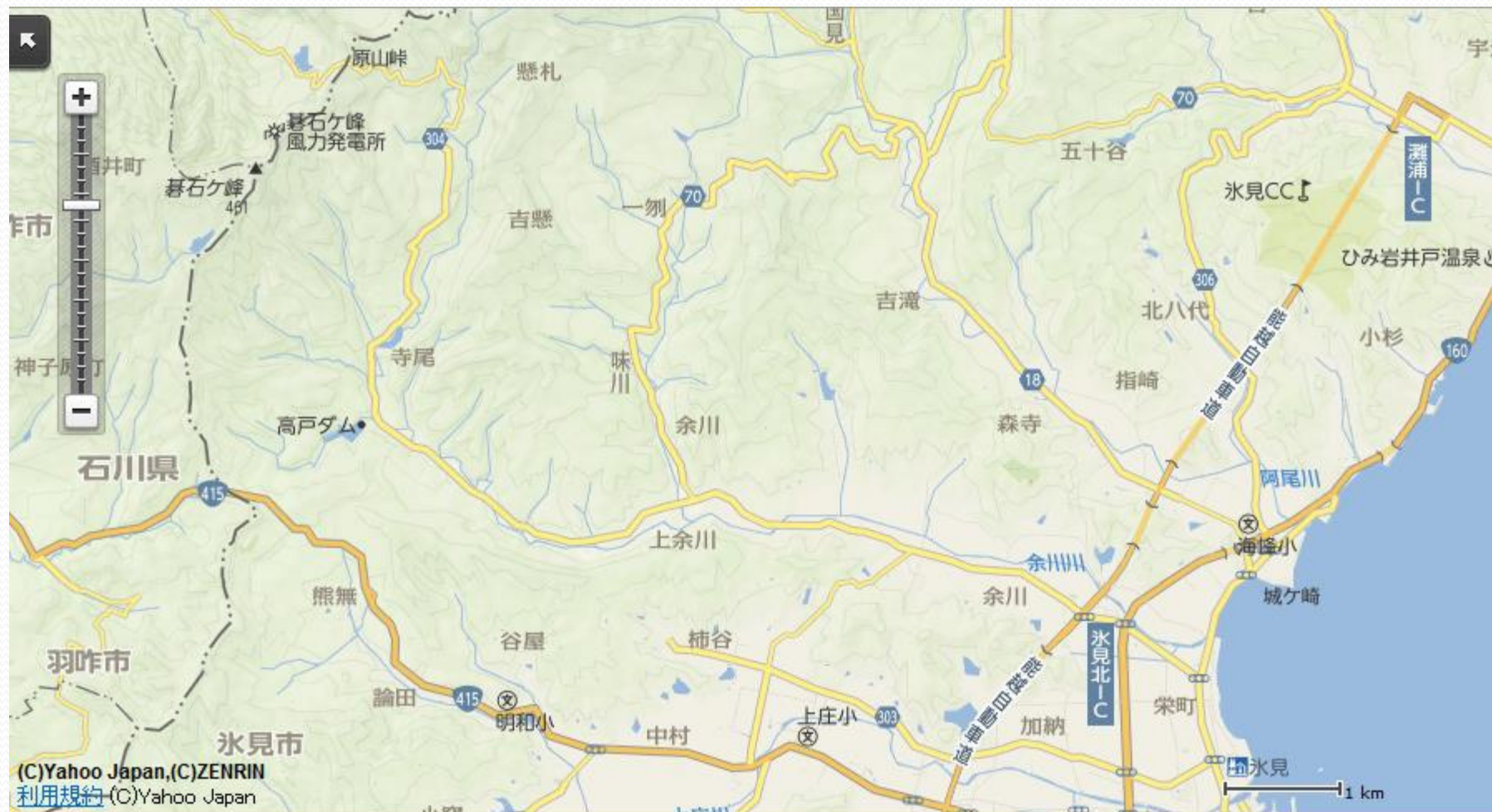


碁石地区まちづくりふれあいトーク



1. 公共事業の推進

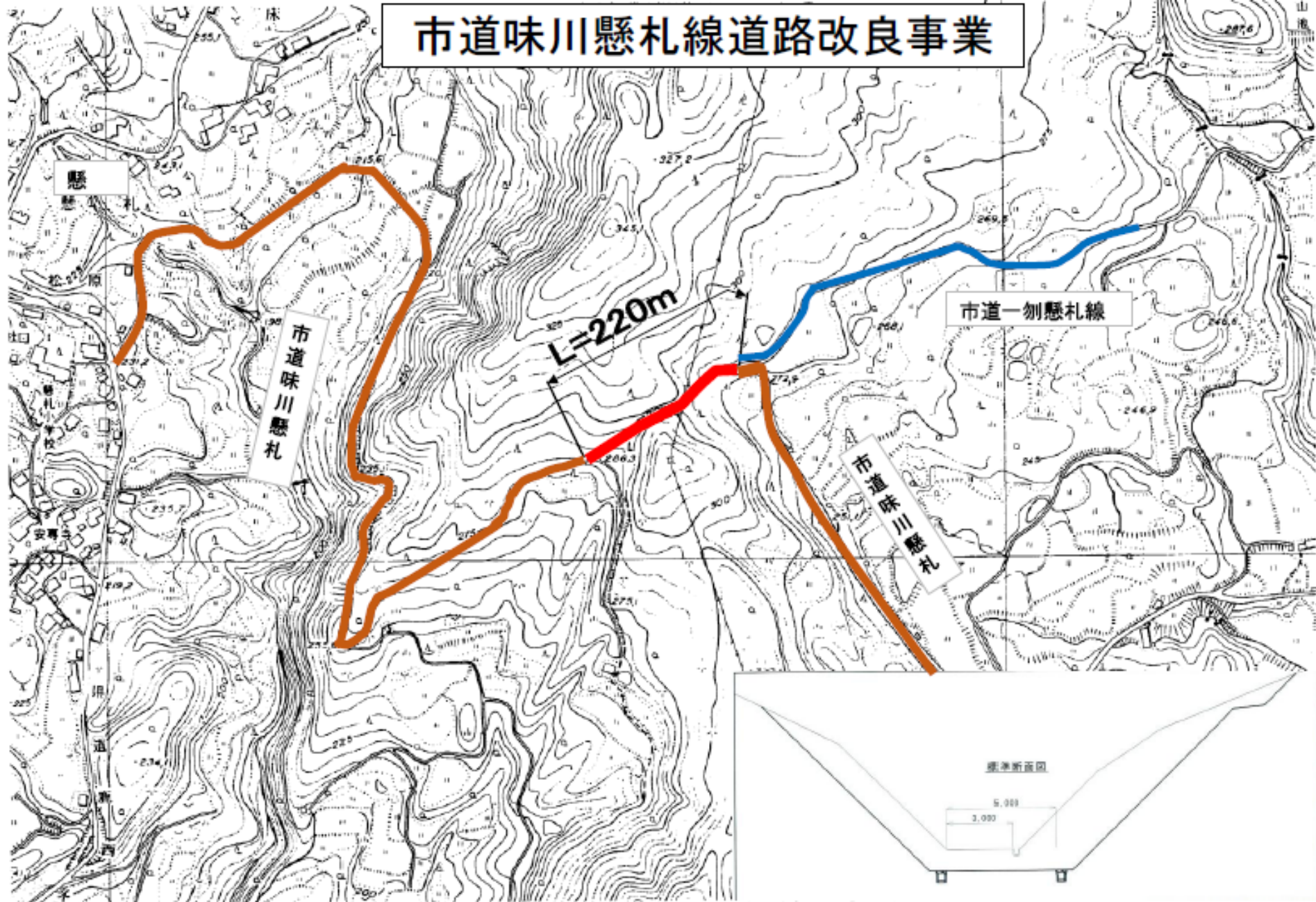
- ①一芻地内の石仏池の改修事業
- ②市道懸札吉懸線の道路改良
- ③JA碁石支所横の県道改良
- ④高戸橋の改修

石仏池

石
仏
池



市道味川懸札線道路改良事業



市道高戸2号線橋梁補修工事



© 2011 ZENRI CO. LTD.



2. 住環境問題

- ・少子高齢化・過疎化に由来する空家、廃屋、農地の荒廃対策について

空き家に対する支援

危険老朽空き家対策事業

→土地を含めて市に寄附のあった住宅
を市が解体撤去

危険老朽空き家対策事業補助金

→解体費用に対し30万円を上限として
補助

中山間地直接支払い事業

碁石地区

取組集落 5組織

久保・片倉、一の瀬、懸札、一芻、味川

協定面積 23ha

交付金額 354万円

農地・水保全管理事業

碁石地区

取組集落 1組織(一刎)

協定面積 25ha

交付金額 110.7万円

3. 原発関連問題・・・原発30km 圏内の対策は

氷見市地域防災計画 (原子力災害対策編) 概要

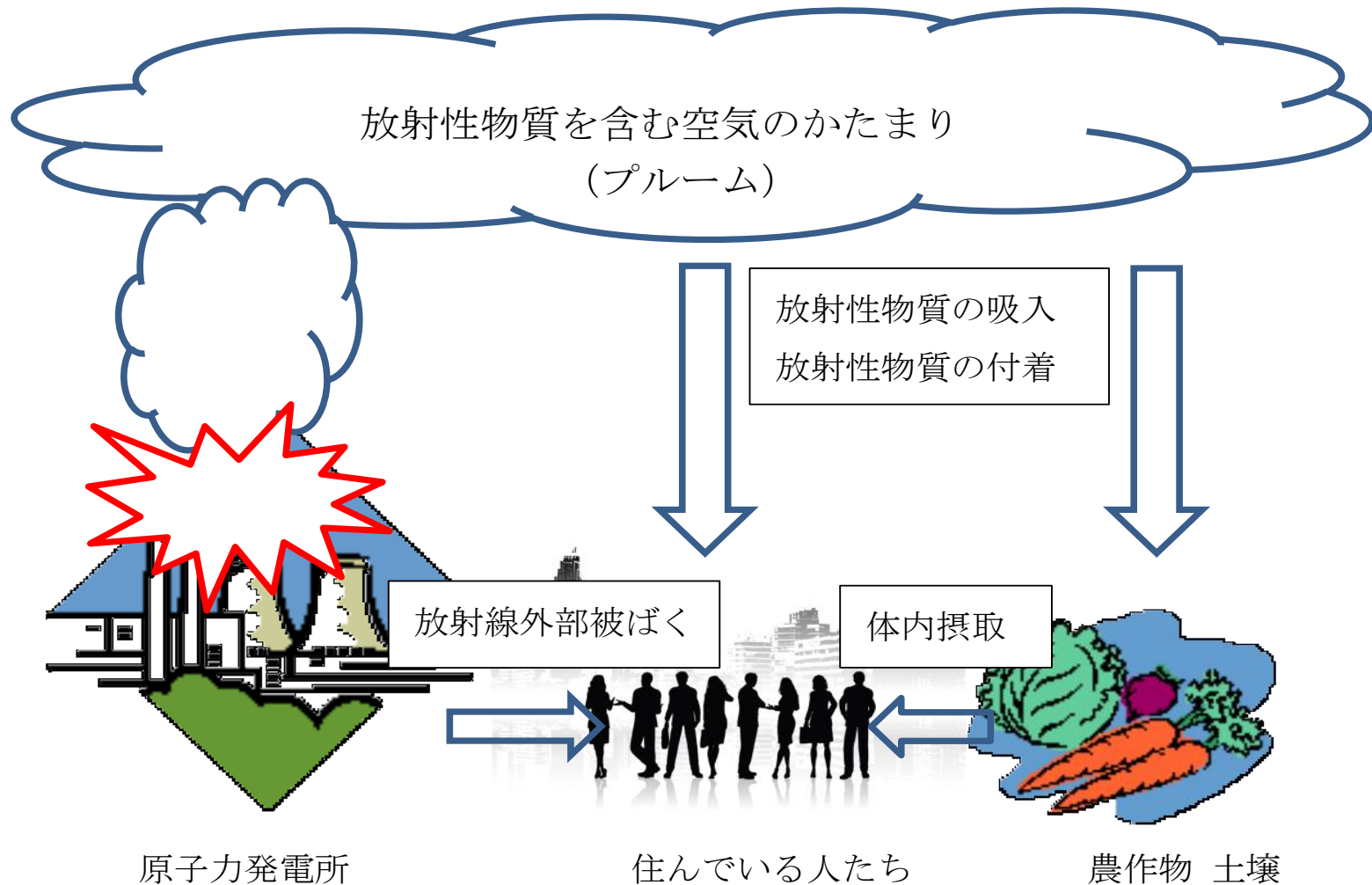
氷見市

計画の目的

- 福島第一原発事故の教訓を踏まえ、氷見市、富山県、石川県、関係自治体及び防災関係機関が必要な体制を確立し、総合的かつ計画的な対応を行うことにより、市民の生命、財産を原子力災害から守ることを目的とする。

原子力災害の概念

(放射性物質の異常な水準での放出)



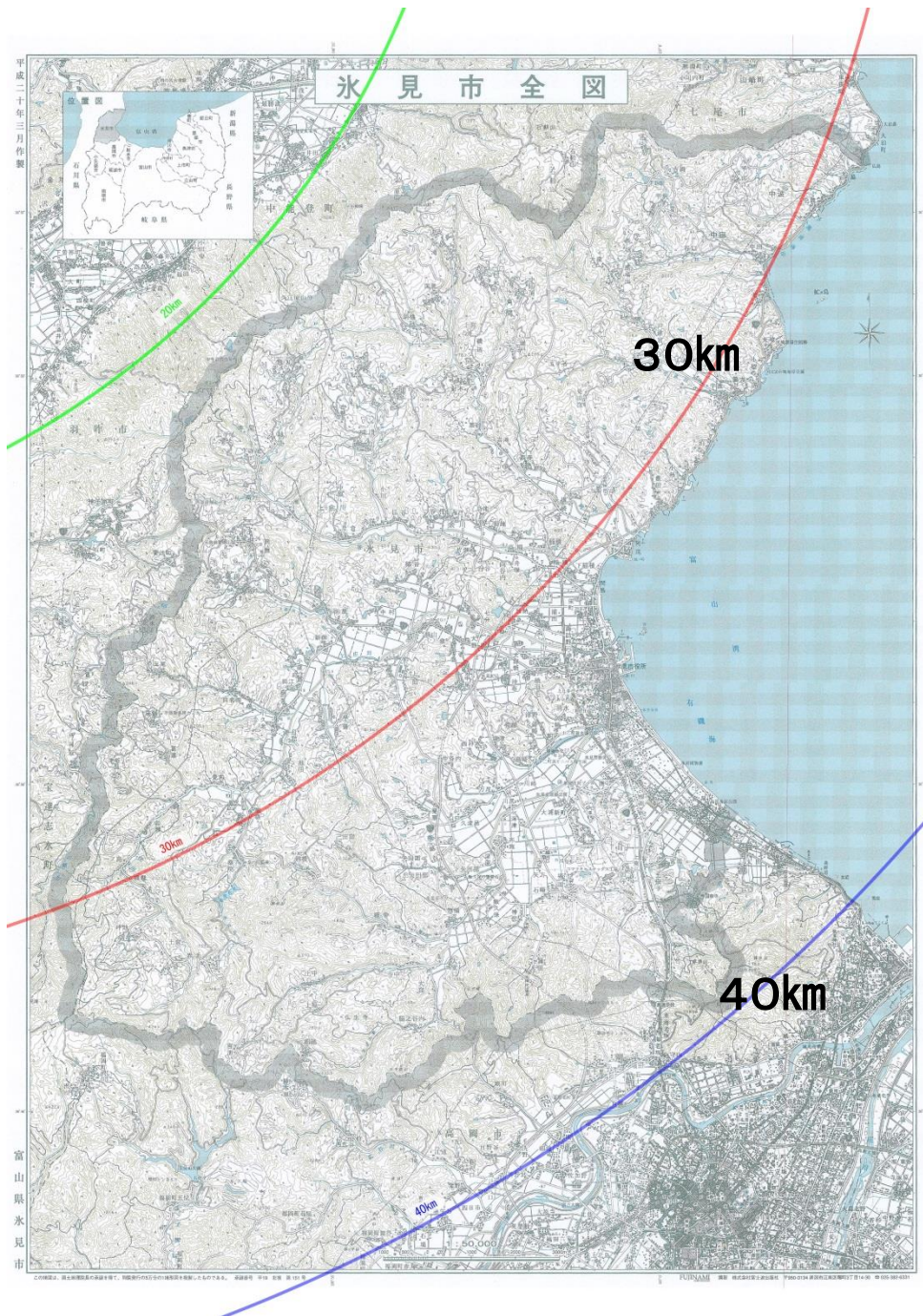
原子力防災対策重点区域

緊急時防護措置を準備する区域:UPZ

(国が目安とする30km圏内にその全部又は一部が含まれる行政区)

加納	加納(谷内、※中程)
稲積	上稲積、※下稲積
上庄	※大野、泉、※中尾、上田、柿谷、七分一、中村、
熊無	谷屋、新保、論田、熊無
速川	小窪、田江、早借、小久米、日詰、日名田、三尾、床鍋、葛葉
久目	久目、※触坂、※棚懸、岩瀬、老谷、見内、
余川	余川
碁石	上余川、寺尾、懸札、吉懸、一刎、味川、
八代	吉滝、磯辺、針木、角間、小滝、国見、胡桃、
阿尾	※阿尾、指崎、森寺、北八代
薮田	※薮田、※小杉、※泊
宇波	※宇波、※脇方、※小境、※大境、白川、戸津宮、大窪、五十谷
女良	※姿、中田、※中波、※脇、長坂、平沢、吉岡、平

※印:一部UPZ圏内に含まれる行政区



施設での緊急事態の区分

発電所の状況に応じて、緊急事態を3つに区分

緊急度

少

1 警戒事態

2 (施設敷地)緊急事態

3 全面緊急事態

大

緊急レベル1 警戒事態

- 石川県において震度6弱以上の地震発生
- 石川県において大津波警報発令
- 非常用電源の1回線が15分喪失、又は外部電源が3時間喪失（平成25年9月5日国の指針改定）

市の対応

市は防護体制の構築、情報の収集を行い

市民防護の準備を開始

緊急レベル2

緊急事態

- 全交流電源30分間喪失
- 冷却水の漏洩など

市民は屋内退避準備を開始

緊急レベル3

全面緊急事態

- 全交流電源が1時間喪失
- 原子炉停止不可 など

市民は屋内退避を実施し、避難準備体制に入る

さらに、事態が深刻化し、万が一 放射性物質が放出された場合

- ・緊急時モニタリングによる測定結果に基づき、防護措置を実施する基準(OIL)

500 μ SV/h $\Rightarrow$ 数時間以内に避難を開始

20 μ SV/h $\Rightarrow$ 1週間程度内に一時移転

【参考】

- ・CT撮影1回の医療被ばく線量

およそ10mSV(10,000 μ SV)

市民への的確な情報伝達体制

市民のみなさんに、防災情報を伝達します。

(情報伝達手段)

- ・防災行政無線(市内133箇所)
- ・防災ラジオ
- ・能越CATV
- ・広報車
- ・報道機関
- ・緊急速報メールなど



緊急事態応急対策

(屋内退避、避難収容等の防護活動)

- 市は、国の指示又は独自の判断により、UPZ内における**屋内退避、避難等**を実施する
- 避難の際は、**自家用車両など様々な手段を利用**するものとし、自家用車両による避難が困難な市民等については、近所の乗合若しくは、市等が準備する車両等により避難を行う。
- また、避難にあたっては、災害時要援護者等に十分配慮する。

屋内退避の指示が出た場合

自宅、職場、最寄りの公共施設などの屋内に入る。
屋外で通報を受けた場合は、タオルやハンカチで口を覆う。

	折りたたみ数	除去効率(%)
男性用木綿ハンカチーフ	16	94. 2
男性用木綿ハンカチーフ	8	88. 9
けばの長い浴用タオル	2	85. 1
ぬれた女性用木綿ハンカチーフ	4	63. 0

出典：公益財団法人 原子力安全技術センター「原子力防災ポケットブック」

★外から帰ってきたら、顔や手を洗い衣服を着替える。
(タオルやハンカチ、着替えた衣服はポリエチレン袋に
保管しましょう)

屋内退避の対策

ドアや窓を全部
閉めてください。



換気扇などを
止めてください。



外から帰って
きた人は顔や手を
洗ってください。



防災行政無線、
ケーブルテレビ、
広報車、ラジオ・
テレビなどの
正しい情報を。



食品にフタをしたり
ラップをかけてください。



屋内退避を実施した場合の効果

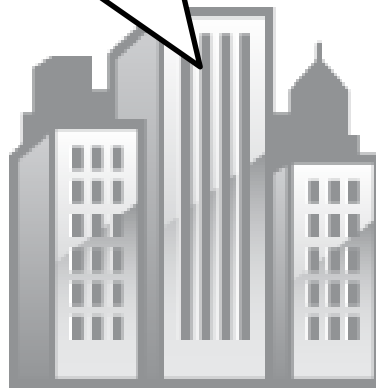
木造建屋

- 放射性ヨウ素による甲状腺が受ける線量は4分の1から10分の1になります
- 外部被ばくに対して約10%低減されます

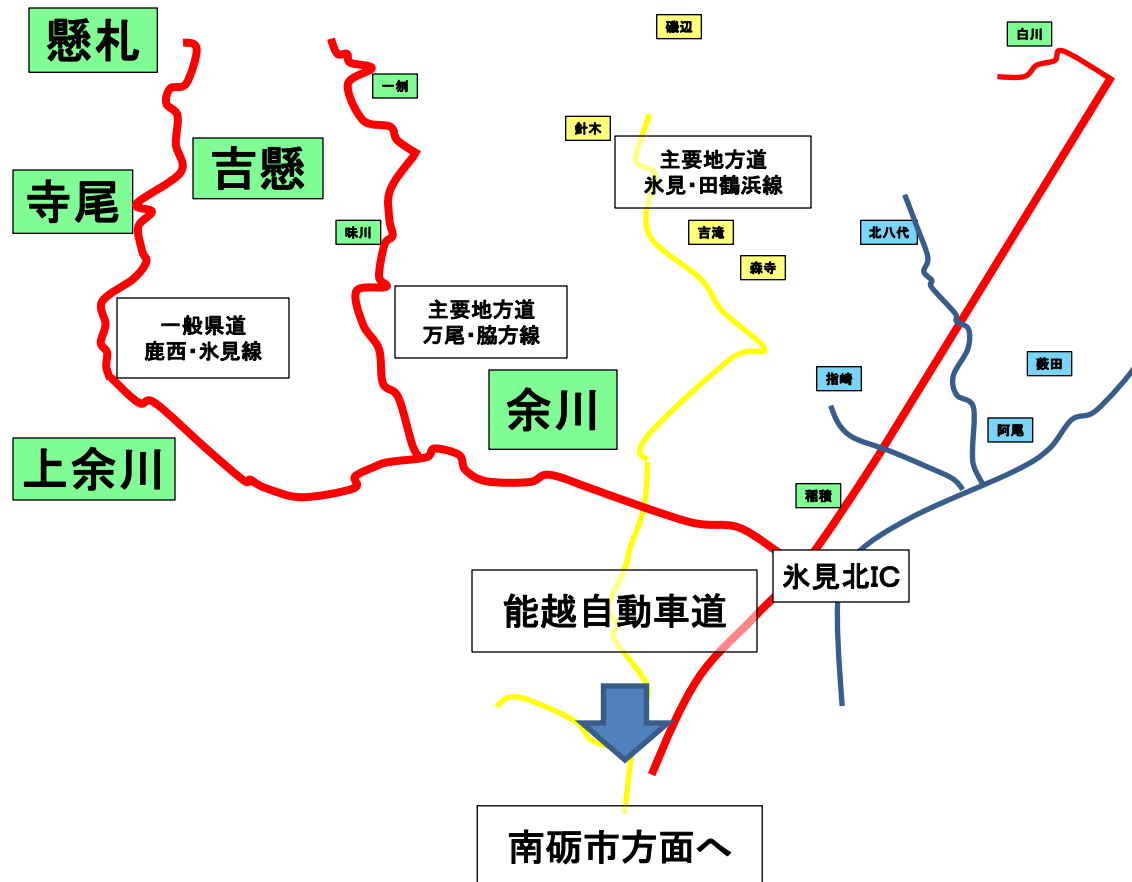


コンクリート建物

- 放射性ヨウ素による甲状腺が受ける線量は、20分の1から70分の1になります
- 外部被ばくに対して約80%低減されます



基本的な避難ルート



4. 地籍調査の計画について

地籍調査事業

調査対象面積

219.87km²の内82.10km²(37.34%)が調査済

第6次10力年計画の予定

現在は飯久保・下矢田部・布施・深原地区を実施中

H26～28大浦・矢方

H29～31上余川Ⅲ（一の瀬）

H27～29上余川Ⅰ（久保）

H30～32指崎

H28～30上余川Ⅱ（片倉）

H31～33森寺